



Special Visionカンバセーションのルール

～誰でも安心して参加できる場であるために～

- Special Visionは誰でも参加できる場で、様々な考え方の方が参加されています。
- どのような職種・お立場の方も対等に話せる場でありたいと思います。
- 自分とは異なる考えを述べた方に対する、否定的な言動はお控えください。
- 他の発言者を尊重した態度で異なる意見を述べていただくことはもちろん歓迎です。

- 私たちは参加者の方がゆっくりお話し頂けるように努力いたします。しかし同時に皆さまも、限られた時間内で多くの方がお話しできるようにご協力ください。
- 以上に反する場合は、私たちからお声をかけさせていただくことがありますのでご了承ください。

ご一緒に、尊重し合い、学び合う時間を作っていきたいと思います。

Special Vision #18

introduction

海外の出産とお金を学ぶシリーズ 第5回

イギリスの
出産システムを知ろう！



2024年7月26日(金)



この企画は『助産雑誌』
5月31日発売号の
特集から生まれました。

最後にご案内します。

『助産雑誌』 医学書院

23年12月決定

こども未来戦略MAP

23年4月～
42万円 ▶ 50万円
出産育児一時金

24年10月開始へ
児童手当★
裏面の2へ

出生後一定期間内での
両親の育児休業取得を応援
★育児給付の給付率UP
手取り10割相当に
25年度開始へ

取得男性
推進休

子育て世帯へ
今後10年間で
30万戸確保

住宅
支援

公営住宅優先入居
民間住宅
ストック活用

時短勤務時の
賃金の10%
を支給

25年度開始へ
★時短
給付
裏面の3へ

住宅支援でひろびろ子育て
保育士の
配置基準改正と
処遇改善も

不安なことは
なんでも相談できる

拡大中

産後
ケア
裏面の1へ

所得制限撤廃
第三子以降は
3万円に増額
児童扶養
手当拡充
裏面の4へ

中小企業の育児に
インセンティブ
24年1月開始

26年度開始へ

★自営業・フリーランス等の
育児期間の国民年金保険料免除

働いていなくても
時間単位で通える

妊娠

伴走型相談
支援スタート

出産

★10万円相当の
経済的支援も

伴走型支援と家計の応援は、子育て期をしっかりカバー！

裏面の5へ
こども・若者の
安全・安心な
居場所づくり

放課後
児童クラブ
拡充

小学校
入学

看護
休暇

障害児等の
地域での
支援を強化
裏面の5へ

26年度全国実施へ
★こども誰でも
通園制度
裏面の1へ

高校生年代まで延長

多子世帯の
授業料等を無償化

3.6兆円

医療費
負担軽減等

中学校・
高校入学

24年10月開始へ
児童手当
延長★
裏面の2へ

ひとり親等の
こどもへの
学習支援
裏面の4へ

大学
入学

24、25年度開始へ
大学等の授業料等
減免支援拡大
裏面の6へ

修士段階の
学生に導入

24年秋～
授業料
後払い
制度

こども一人当たり
子育て支援 (GDP比) は
OECDトップ水準の約16%に

※OECDトップ水準のスウェーデンは15.4%

★は、企業や全世代が応援して拠出する「子ども・子育て支援金」を充てて実施する施策です。

各施策の詳細はこちら (こども家庭庁公式HP)



こども未来戦略～次元の異なる少子化対策の実現に向けて 内閣府 2023年12月

らの出産育児一時金の大幅な引上げ（42万円→50万円）及び低所得の初回の産科受診料の費用助成を着実に実施するなど、妊婦の経済的負担するとともに、出産費用の見える化について来年度からの実施に向けた。出産費用の見える化については、本年夏にかけて有識者による検討項目等の整理を行ったところであり、今後、医療機関等の協力を得て、収集やウェブサイトの立ち上げを行う。その上でこれらの効果等の検証年度を目途に、出産費用（正常分娩）の保険適用の導入を含め、出産に更なる強化について検討を進める。あわせて、無痛分娩について、麻医師の確保を進めるなど、妊婦が安全・安心に出産できる環境整備に向り方を検討する。

2024年5月公開



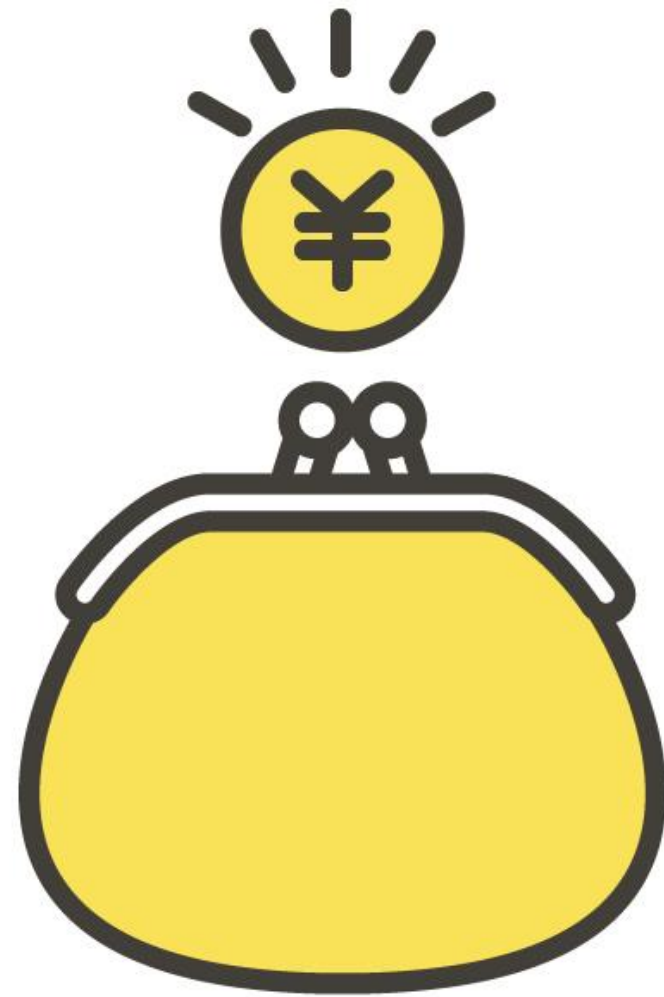
検討会スタート

お産が国の医療になるとどうなるの??

海外では、

多くの先進国で、

出産は国営の医療





グループ



イベント

> ホーム 参加者 公開ページ 編集 視聴 集客

その他



7月
26

【Special Vision #18】海外の出産とお金を学ぶシリーズ第5回 イギリスの出産システムを知ろう！

(金) 20:00 | オンライン | By Special Vision



お気に入り



共有

今夜のスケジュール

1. イントロダクション

2 西川直子さん

(助産師／せかままcafe代表／東京都助産師会広報委員／リ
プロ・リサーチ実行委員会メンバー)

3. 会場からのご質問にできるだけお答えする



西川直子さん

(助産師／せかままcafe代表／東京都助産師会広報委員／リプロ・リサーチ実行委員会メンバー)

<プロフィール>

済生会横浜市東部病院に3年間勤務。結婚後、11年間、夫の海外駐在にともないタイ、イギリス、スペインなど住む。イギリスには計3年間8か月暮らした。

2人の子育ての中でボランティア活動に目ざめ、母親同士が繋がることで女性の力が輝くことに気づく。

パンでミック前の2017年から、世界のママがZoomを使って集まるオンラインカフェ「せかままcafe」をスタート。オンラインで女性たちが出産関連の情報を交換しあう先駆的な場となった。

2023年に帰国、今もさまざまな形で活動を展開。